


<h2>野草園づくり</h2>	MAP 東部③
<p>【活動エリア】 落合川・黒目川合流 旧河川敷 野草園（浅間町2-6） 【主な活動】草刈り、樹木剪定、水まき、腐葉土まき、観察など 【活動日】4月～11月の第1・3日曜日の午前9時～11時 【問い合わせ先】 NPO法人東久留米市文化協会 担当 佐藤 電話042-477-4700</p>	
<p>野草園は、昭和58年に東久留米市が東京都から土地を借り、野草園として開設する計画を立て、昭和59年から市民の手によってさまざまな植物が植えられた。現在、市内各所から採集されたりした約200種類の野草にふれあうことができ、野草の手入れ・園の整備、野草園の作業及び事業の企画・運営がボランティアによって行われている。11月の活動最終日には納会もある。</p>	
<p>【活動実績】 春と秋の一般公開の観察会。</p>	

<h2>氷川台自治会</h2>	MAP 東部⑤
<p>【活動エリア】 氷川台2丁目の一部 【問い合わせ先】馬場 定美 babasadami@hb.tp1.jp くるチャン 【主な活動】 農園の参加や地域の緑地保全地域の手入れ等 【活動日】 会員に行事の一覧の案内を配布、告示。行事ごとに希望者が参加する。 【会費】 入会金 300 円、年会費 3,000 円。(自治会費)「氷川台地域以外の方の農園の参加については、入会金・年会費等は不要で、一緒に汗を流していただければ十分です」(代表者の話)</p>	
<p>” 空き家” を 自治会の ” 地域資源” に 東久留米市の氷川台の自治会では地域の空き家の庭を管理し、地域の農園として活用しています。 いまや空き家の増加は全国的な問題で、東久留米市でも……。その一つを持ち主のご好意で自治会が借り、自治会による農園として地域住民が利用し、収穫した野菜を利用した催しも実施。 2014 年には聖グレゴリオの家の裏庭を整備し、第二氷川台農園としてオープン。空き家の活用法のひとつとして新聞にも取り上げられ、他市の自治会が視察に訪れました。</p>	
<p>【活動実績】 自治会内の空き家を管理して一部を農園に利用◆小山台遊園でフリマを実施◆自治会館を活用し、地域住民の交流会、防犯教室、体操教室、育児中の親子の交流会などを定期開催。◆自然ふれあいボランティアと協力して地域の緑地保全地域の手入れ、清掃活動。◆聖グレゴリオの家のバザーの手伝い、東北大震災復興支援ほか。 小山台遊園（公園） 氷川台自治会が6月にバザー&フリマを実施。平成22年～25年まで4年間実施し23年度は140人、24年度は156人の参加があったが、自治会員からのバザー提供品も底をついたようなので26年はお休み。27年度の開催は、4月以降の自治会役員会で検討中。</p>	

